

第2回第6次東員町総合計画策定審議会 要点録

日 時	令和2年3月27日（金）午後7時～午後8時30分
場 所	東員町役場 西庁舎 201、202 会議室
出 席 者	委 員 12名（うち2名欠席） 事 務 局 副町長、東員町政策課3名

事項

1 あいさつ

2 次期総合計画の進捗状況について【資料1～5】、【要点録】、【東員町総合計画策定レポート】

3 意見交換

2 次期総合計画の進捗状況について【資料1～5】、【要点録】、【東員町総合計画策定レポート】

事務局	資料、要点録、レポートについて説明を行う。
委員	地域別で行った「まちづくりミーティング」の内容が分かるものはあるのか。また地域差はあったのか。
事務局	地域別で実施した「まちづくりミーティング」と第2回東員町みらい会議で実施した内容と同じ内容で実施している。また地域差は団地地区では1人暮らしの高齢者の問題、移動手段、子育て世代の問題などが多く、在来地区では地域の行事や文化行事の大切さなどが見られた。
委員	すでに団地地区と在来地区で問題に差が出てきている。40年後を考えた時にはもっと顕著になってきていると思われる。
委員	何が起こるのか、この1年だけでも分からない。東員町みらい会議でも40年後に「テレワークが進む」という意見が出ていたが、新型コロナウイルスの関係でいまテレワークが一気に進んでいることを考えると40年後というのは考えにくいのではないかな。
事務局	40年後に自分たちがいたらという想定で進行している。また東員町みらい会議を開催していた時には新型コロナウイルスの話は出ていなかった。しかしテレワークが進むということを平静から考えられていたということから時期は前後する可能性はあるが方向性としては間違っていないと考える。
委員	東員町みらい会議、まちづくりミーティング、役場ワーキング会議でそれぞれ意見が出るが、意見の反映など整合性はどのようにとっているのか？また、地域別のビジョンのようなものも必要だと考える。
事務局	東員町みらい会議やまちづくりミーティングに役場ワーキングメンバーがファシリテーターとして参加しているため整合性は図れていると考える。
委員	20の視点、6つの柱について東員町みらい会議、まちづくりミーティング、役場

	ワーキング会議を経て導かれたと思われるが、40年後ということであれば中学生や高校生等若い人から意見を求めてほしい。みらい会議委員の年代は？
事務局	資料1にあるように東員第一中学校から東員町の未来を考える授業の実施依頼があり、そこで意見を聞いているので反映されていく。また東員町みらい会議のメンバーに高校生も含まれている。年代は平均で30～40歳である。
委員	40年後の20の視点と6つの柱は理解したが、ロードマップのようなものは示されないのか。
事務局	ロードマップは示す方向で取り組んでいきたい。
委員	これからは特に個性が大切になってくるのではないかと思う。この個性を伸ばそうとすることを入れていけないか。例えば6つの柱にある「学ぶ」を「個性を育む教育」などとすることはできないか。
事務局	6つの柱もこれで決定ということではない。また、来年度からもう少し内容を詰めていくことになっていくことになるのでまた報告したい。
委員	6つの柱について、40年後に家族といえる形態で残っているのか。また今は何かあれば行政にやってもらっているが40年後は今と同じではなく、住民力が問われるのではないか。その住民力を上げることは考えているか。さらに、6つの柱の1つである「学ぶ」はSDGsの視点である経済に分類されているが、環境、社会、経済全てにまたがる内容であり分類方法を考え直す必要があるのではないか。
事務局	家族という形態が今のまま残っていないことはあり得ると思われるが、その時代に適応した家族に近いものは存在しているのではないか。次に住民力についてはその通りであり、これから東員町みらい会議などで話し合われていく内容だと思われる。最後に6つの柱だが2次元的に表現すると資料4のようになってしまうので、表現方法については検討したい。
委員	暮らしやすさの中に「安全、安心」の視点があるが、これは行政としてやらなければならない視点であると思う。
委員	消防団員は不足しているので今後人員が必要。さらに免許がなく消防車両に乗れる団員がいないなどの具体的な問題もある。
委員	運転免許の返納を進めることは必要だと考える。返納できる体制を整えるべきではないか。
委員	6つの柱の「健康」は、すべてにつながる要素であると考え。行政で、ある程度まとめて、みらい会議に示していくことが必要。
	資料4の将来像について理想像の部分に関しては是非とも東員町らしさを入れてもらいたい。また6つの柱も並列ではなくメリハリをつけても良いのではないか。最後に20の視点と6つの柱の関係も1つの視点に対し1つの柱に分類されるものとそうでないものがあるのもう一度考えてもらいたい。
事務局	これまでにいただいた意見をもとに次の審議会に向けて東員町みらい会議や役場ワーキング会議などで検討していきます。

以上